



INVENIO
Driving Strategy & Performance

事業戦略と人財戦略を連動させ、
組織の潜在能力を最大限に引き出す

HRBP/アラインメント・リーダー 養成講座

HRBP/Alignment Leader Training Program

第3期 2026年4月10日〈金〉－9月4日〈金〉

キックオフ+10日間〈約71時間〉

株式会社インヴィニオ

StrOrg-connect(ストローグコネクト)事業部

HRBP/アラインメント・リーダー 養成講座

開講にあたり

欧米の企業には当たり前のよう存在するのに、日本企業ではまだ定着していないのが HRBP (Human Resource Business Partner) という職種です。

私自身がこの職種の存在を知ったのは、2018年、外資系企業の日本法人から「当社がシンガポールで実施している研修を日本語化して東京で実施できないか」と相談を受けたときでした。内容はHRBP育成プログラムで、事業リーダーとのディスカッションを通じて事業課題を明らかにし、組織や人の視点からその課題を解決するための一連の流れを学ぶものでした。

2019年、その企業のためにコンテンツを開発した米国のアラインオルグ社（戦略と組織・人材のアラインメントサービスを提供）と提携し、以来、「バーチャルHRBP」として、多くの日本の大企業の事業リーダーと戦略の議論を行い、課題を解決しながら実行体制作りや制度構築を支援してきました。

この講座は、私自身の経験と日系企業、外資系企業でHRBPとして活躍してこられた方々の実践的ナレッジを融合した内容となっており、事業の成長を実現するために戦略の議論にも深く入り込み、事業リーダーから信頼を得られる人材の育成を目指すものです。事業リーダーとの間で想定される12の場面に沿って、実行体制作りに関わる必須知識・スキルを学ぶことができますので、HRBPの方だけではなく、経営企画の方や、事業部門の方々にとっても役立つものであると考えています。

この講座に参加していただいた方には、現役のHRBPの方々や趣旨に賛同してくださった経営企画部門の方、さらにはコンサルタントなどから構成されるコミュニティにも参加していただけますので、ぜひ参加をご検討賜りたく存じます。

株式会社インヴィニオ
代表取締役 土井 哲

HRBP/アラインメント・リーダー 養成講座

シラバス

HRBP/アラインメントリーダーが直面しそうな場面ごとに必要知識・スキルを習得します。
習得したことは自社ですぐに実践。結果を共有することを通じてさらにナレッジを高めていきます。

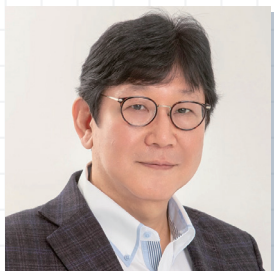
キックオフ+全10回（7時間/1回）

期	日程	タイトル	概要	担当講師
第3期	キックオフ 4/10(金)	基調講演および現役HRBPによるパネルディスカッション	- 座長土井哲による講演（講座の狙い、ゴール、参加者の方への期待） - 現役HRBP、CHRO/HRBP経験者によるパネルディスカッション - ネットワーキング	土井哲 小杉俊哉 その他ゲストスピーカー
	第1回 4/24(金)	御用聞きHRBPから真のビジネスパートナーへ 事業リーダーの信頼を獲得する7つ道具	- 事業リーダーが直面する4つのギャップ - 戦略とは何か。戦略 vs. 戦略ではないもの - 戦略領域におけるBPとしての価値の出し方 - 戦略分析の手法～現在の戦略は有効か - AIを活用した情報収集、戦略分析	土井哲
	第2回 5/15(金)	面談前にむけて事業トップのパーソナリティを把握する HRBPが知っておくべき心理学。人と向き合うための必須科目！	- 事業リーダーを知るためのアセスメントの重要性 - 有用なアセスメントツールと活用法 - アセスメントの階層構造：自己認知、メタ認知、組織文化 - 事業リーダーとの対話シミュレーション	長島高志
	第3回 5/29(金)	事業のリーダーシップチームの一員になるための付加価値の出し方 大仕事への挑戦！戦略検討会をファシリテートし、事業戦略と組織・人材戦略を連動（アライン）させる	- アラインメント実現の鍵～戦略・組織能力・組織の6要素 - パーパス・ビジョン・戦略の明確化（ターゲット顧客と提供価値） - 戦略実現に必要な組織能力と一連の活動の可視化 - 活動の促進にむけた組織の6要素の設計 - 論点の整理～イシューアナリシス	土井哲
	第4回 6/12(金)	大きな絵は描けた！人材のプロとして実行体制を構築する パスに乗せる人、降りてもらう人 ～タレント評価とキャリアブレーション	- 評価会議の目的と意義 - 判断に迷う典型的な人材像や事業部長の子飼い人材をどうするべきか？ - 人材評価会議ロールプレイ - パスから下ろす人との面談	山下茂樹
	第5回 6/26(金)	組織能力不足が明らかに。未来にむけた組織能力開発 適所適材！ポテンシャル人材の発掘と育成（後継者育成とタレントマネジメント）	- 組織分析（Organizational Review）、人材分析（Talent Review） - サクセッションプランニングとタレントレビュー概論 - ポテンシャルとパフォーマンスの違い	山下茂樹
	第6回 7/10(金)	事業トップからの新たな相談：「組織の生産性を改善したい」 HRBPとして何ができるか？ムリ・ムダ・ムラを抑え、リソースの最適配分でパフォーマンス向上を実現する	- 戦略的リソースマネジメントとは - 実践的活動基準原価計算（ABC/M）の理解 - 経験則と理論値の融合 - 共通言語化の重要性：属人依存の払拭を通じて効率的な事業運営へ	岡田和典
	コーチングセッション （7月～8月）	1on1 コーチング	- 個別課題取り組みへのフィードバック - 個別コーチング	土井哲
	第7回 7/23(木)	担当事業の業績改善により深くコミットしたい、 そんな気持ちになってきた 経営企画やFP&Aとの協業で、事業トップを支える強固な体制の構築へ	- 経営企画の職務 - 経営企画とHRBP・アラインメントリーダーとの協業で何ができるか - FP&Aの職務 - FP&AとHRBP・アラインメントリーダーとの協業で何ができるか	大橋直輝 池側千絵
	第8回 8/7(金)	事業トップからのさらなる相談：「自律組織、エンゲージメントの高い組織ってどうすれば作れる？」 業績の向上につながる組織文化創りにチャレンジ	- 組織文化と業績の関係性 - サーベイ結果の読み込みと適切な打ち手の導出 - 戦略が求める「一連の活動」の促進で新しい文化を創る（トップダウンアプローチ） - シン1on1、システムコーチングを用いた自律文化の醸成（ボトムアップアプローチ）	水戸智 大橋直輝
	第9回 8/21(金)	事業トップから変革の推進役を担ってほしいと頼まれた。 どう進めるのか。 チェンジマネジメントの基本を理解し、実行計画を策定する （チェンジマネジメント理論・計画編）	- チェンジマネジメントのモデル - チェンジマネジメントにおけるHRBPの基本的な立ち位置 - 現状把握のための有効な分析ツール - プロジェクトの編成方法	長島高志
	第10回 9/4(金)	総集編～自社での変革計画への落とし込み 事業戦略と人材戦略のアラインメントの実現に向けて	自分が今後HRBPとして取り組むことの精査と発表：講師、HRBP経験者からのフィードバック	土井哲 長島高志 山下茂樹 水戸智 他

プログラム内容は一部変更する場合がありますので予めご了承ください。

HRBP/アラインメント・リーダー 養成講座

講師一覧



HRBP/アラインメント・リーダー養成講座 座長

キックオフ・第1回・第3回・コーチングセッション・第10回担当

土井 哲

株式会社インヴィニオ 代表取締役 / 組織能力開発ストラテジスト / 日本CHRO協会 主任研究委員

84年東京大学経済学部卒業後、東京銀行に入行。在職中に米国MITスローン経営大学院にてMSを取得。

92年McKinsey & Co.に入社、通信業界、IT業界のコンサルティングに従事。

97年にインヴィニオの前身である(株)プロアクティブを設立。以来、人材開発・組織開発分野のコンサルティングに従事。



小杉 俊哉

THS経営組織研究所 代表社員 / ビジネス・ブレイクスルー大学大学院経営学研究科 客員教授 / 株式会社インヴィニオ 顧問

キックオフ

早稲田大学法学部卒業後、NEC入社。私費にてマサチューセッツ工科大学(MIT)スローン経営大学院修士課程修了。マッキンゼー・アンド・カンパニー、ユニデン人事総務部長、アップルコンピュータ(現アップルジャパン)人事総務本部長を経て独立。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科准教授、立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科客員教授、慶應義塾大学大学院理工学研究科特任教授を歴任。ふくおかフィナンシャルグループ・福岡銀行、ニッコーなど複数社の社外取締役・監査役、顧問を兼任。組織とそこで働く個人が気づきを得て元気になるよう、組織と個人の両面から支援している。その他、20年以上公立小中高校長・副校長など教員教育、国家公務員・地方公務員教育などを継続して実施。毎年学生からの依頼で単位にならない自主ゼミを13年半継続。現在は社会人向けにオンライン講座「大人の小杉ゼミ」を主催。著書に『リーダーのように組織で働く』、『起業家のように企業で働く』、『リーダーシップ3.0』など多数。



長島 高志

第2回・第9回・第10回

日系・外資系企業のコーポレート・ユニバーシティ設立、アクション・ラーニング®を通じたリーダー育成と企業変革、新規事業創造プログラム等を多数創出。英国留学(Bristol大学・社会学修士)を経て、組織文化変革によるパフォーマンス向上を手掛ける米国Denison Consultingをはじめとした海外パートナー企業の発掘・提携業務に従事。米系製薬会社にて人事部およびLean Six SigmaにてBlack Belt・Master Black Beltとして日・中・韓・豪の組織横断的プロジェクトリードおよびBB・GB育成を担当。ファイナンス部門に移り、オフィス移転及び働き方改革プロジェクトリーダー。英国Reading大学・Henley Business SchoolにてエグゼクティブMBAを修了した後に外資系外食企業の本社HR・Head of HRBPとして勤務。シンガポールに本社をおくEd-Techのユニコーン企業に参画、日本市場の責任者を務める。現在は欧州系製薬会社の変革プロジェクトをリードする傍ら、人材育成・組織能力開発業務にも従事。

日本CHRO協会・主任研究委員、訳書に『最強の戦略人事』東洋経済新報社、CCL(Center for Creative Leadership) Certified L4S Practitioner, Hogan Assessment Certified Practitioner, Certification in People Analytics(Cambridge Judge Business School), Certification in Executive Leadership(Oxford University)



山下 茂樹

第4回・第5回・第10回

日米のメーカー(キャノン、エクソンモービル、GE)にてセールスとマーケティング部門に15年勤務。米国でMBA取得後キャリアを人事に転じる。日米欧のグローバル企業(GE、イライリリー、米国メルク、シーメンス、武田薬品等)や金融、ベンチャー企業でHRビジネスパートナーおよびタレントマネジメントリーダーとして勤務。2022年4月にi-PRO(株)入社、ディレクターHRBP。(株)インヴィニオのアドバイザー。【資格】CPCC(米国CTI認定プロフェッショナルコーチ)、一般社団法人日本MBTI協会認定ユーザー、ロバートフリスツ構造コンサルタント®(ビジネス認定)、MMOT(マネジメントの正念場)認定トレーナー



岡田 和典

岡田ビジネスティベロップメンツ 代表取締役社長 / 株式会社With You アドバイザー
株式会社クロス・カンパニー ビジネスプランナー / 金沢工業大学大学院(MBA)客員教授 / 神奈川歯科大学特命教授

第6回

名古屋大学大学院工学研究科修了(専攻:プロセス設計制御工学)。三菱商事株式会社、外資系コンサルティングファームを経て、1997年、ブライスウォーターハウス・パーパス(PWC)コンサルティング株式会社入社。プロジェクト経験は200社を超え、500事例を有する。2002年7月、岡田ビジネスティベロップメンツを設立し、業種業態の垣根を超え、多くの企業においてコンサルティング、人材育成に従事し、現在に至る。また、事業再生事業も数多くの実績を有し、ここ最近では、2013年、歯科技工所の「西山歯研」(現:株式会社ZOO LABO)を買収し、代表取締役に就任。2023年12月、東証プライムフロンティアグループ及びコンコルディアグループに売却するまで業界有数の企業に成長させる。



大橋 直輝

第7回・第8回

米国の大学を卒業後、ドイツ系自動車部品製造メーカーに勤務。事業計画・経営戦略策定に携わる。その後ドイツ本社、フィリピン支社に出向。フィリピンでは現地法人役員として業務改善、コスト改善に従事。ヘルスケア企業にて海外子会社5社の構造改革に従事。外資製造業の財務責任者として数社に勤務。2023年3月より独立。財務アドバイザー、業務改善支援、事業計画策定支援等を実施。また、キャリアコンサルタント、システムコーチとして人材開発、組織開発の支援も実施。



池側 千絵

ストラットコンサルティング株式会社 代表取締役 / 経営管理・FP&Aアドバイザー

第7回

P&G、レノボ、ケロッグなどの外資系グローバル企業の日本子会社でCFO/FP&Aの実務を経験したのち、現在は経営管理・FP&Aアドバイザーとして日本企業の経営管理組織の変革を支援している。東証プライム上場企業社外取締役、慶應ビジネススクール非常勤講師も勤める。

著書『管理会計担当者の知識・スキル・役割 一歩一歩カウンターからFP&Aビジネスパートナーへの進化』



水戸 智

第8回・第10回

半導体製造装置メーカーにて、子会社、現場総務、社長室、広報に従事したのち、人事部門で採用・人材開発・制度設計・構造改革を推進。その後、化学メーカーに移り、次の成長に向けた経営戦略の企画実行に執行役員人材総務部長として、10年間で社員数3倍、売上高3倍、利益10倍の事業成長に貢献。社員を巻き込んだ採用戦略企画実行、人事制度の刷新、人材開発体系・プログラムの拡充を行う。さらに経営課題の安全文化醸成をテーマとした工場単位の組織開発に取り組み、事業成長とエンゲージメント向上を実現。2025年7月にenergyFLOWを立ち上げ「人と組織が本来持つエネルギーを引き出し、ありたい姿へ向けた行動を伴走する」をPurposeに掲げ活動中。

※敬称略・講座登場順

TRAINERS

募集要項

募集人数

10名ー15名

募集対象

人事部門、事業部門、経営企画部門の方

募集期間

2025年11月20日(木)ー2026年3月31日(火)

※定員になり次第、募集終了となります。

実施期間

2026年4月10日(金)ー9月4日(金)

受講料

80万円(税別)

※同一所属企業からの複数名派遣は、3名を上限とさせていただきます。(複数名派遣の特別割引あり)

応募方法

株式会社インヴィニオ事務局 or インヴィニオ社員へご連絡ください。

事務局連絡先

担当 鈴木 (suzuki@invenio.jp)

実施場所

都内セミナー会場(虎ノ門周辺を予定)



INVENIO
Driving Strategy & Performance

お問い合わせ

株式会社インヴィニオ

StrOrg-connect(ストログコネクト)事業部

担当 鈴木 (suzuki@invenio.jp)

電話 03-6807-4660

APPLICATION
GUIDELINES